

農林水産業・農山漁村を支える 多様な人材の確保と活躍の場の創出について

【担当省庁】農林水産省

地域コミュニティ維持と農林水産業の成長産業化を支える人材の確保・育成のため、以下の措置を講じていただきたい。

- 農山漁村の過疎高齢化が進む中、地域外から人材を呼び込み、定年帰農者や半農半Xなど地域の農業・農地を守る担い手として定着させるため、地域の創意による多様な人材の確保・育成に向けた取組（新・農業人フェアでのPRや研修、インターン等）を支援できるよう「多面的機能支払交付金」の制度拡充
- 新規就農者の経営力・技術力を強化し、就業・定着を促進するため、法人経営体によるインキュベーションファーム運営に要する研修用機械等の整備、技術指導者の設置や、企業・大学等の多様な主体との研修ネットワークの構築など、総合的な支援制度の創設
- 農業大学校等で実施する専門人材を育成するため、国の研究機関等のリソース（専門家、最先端設備等）や人的ネットワークを活用した、経営・マーケティングや最先端技術に関する高度なカリキュラムの構築に対する支援制度の創設
- 地域の実情に応じた農林水産業の人材確保・育成のため、都道府県が行う農業大学校等人材育成拠点の施設・機械整備等の機能強化に資する事業にかかる必要な予算の確保

【現状・課題等】

■地域コミュニティ維持を支える多様な人材の確保・育成

- ▶ 地域活性化や農地の保全などを支える人材不足が深刻化する中、定年帰農者や半農半Xなどの多様な担い手を地域に取り込むことが求められている。
- ▶ 多面的機能支払交付金の支援対象に、集落活動組織による多様な担い手の誘引や定着に係る取組を追加いただきたい。

■農林水産業の成長産業化を担う高度な人材の育成

- ▶ 農林水産業の維持・発展に向け、生産技術だけでなく、マーケティングや財務などの経営能力を備えた人材や、スマート技術やDXなどの専門的で高度な技術を有する人材の育成が喫緊の課題
- ▶ 企業的経営を行う法人でのOJT研修（インキュベーションファーム）や都道府県の教育機関（農業大学校等）のカリキュラムを強化するため、国のリソース等の活用や研修環境の整備に向けた支援の強化が必要

京都府 の担当課	農林水産部 農村振興課（075-414-4906） 経営支援・担い手育成課（075-414-5041）
-------------	--

【国の事業等】

- 日本型直接支払のうち多面的機能支払交付金〔農林水産省〕 486 億円
- 新規就農者育成総合対策〔農林水産省〕 122 億円
- 新規就農者確保緊急円滑化対策〔農林水産省〕 35 億円
- 農業経営・就農支援体制整備推進事業〔農林水産省〕 6 億円
- 多様な農業人材の意欲的な取組の推進〔農林水産省〕 1,037 億円の内数
- 経営体育成総合支援事業〔農林水産省〕 5 億円
- 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策〔農林水産省〕 144 億円
- 林業の担い手の育成・確保〔農林水産省〕 459 億円の内数
- 漁業担い手確保緊急支援事業〔農林水産省〕 3 億円

【京都府の取組】**■令和6年度重点プロジェクト****▶ 人材育成戦略の策定**

農林水産業・地域活動を支える担い手不足を解消し、農林水産業の成長産業化を牽引する高度な専門人材と地域を支える多様な担い手確保を以下の施策により戦略的に実施。

○農林水産業人材育成センター（仮称）の創設

分野横断で就業相談から定着までを一気通貫で総合的にサポート

○農林水産業人材育成ネットワークの構築

産学公民等との連携による多彩な知識の習得、人脈形成を支援

○農林水産技術センターとの一体運用

府教育機関の専門研修の高度化と新たな課題対応型の人材育成に向け機能強化

▶ フードテック基本構想の推進

世界的な食料問題の解決と京都の食文化を生かした付加価値の高い食関連産業の振興のため、府内に3つの研究拠点を形成し、産学公民の連携による研究開発を促進し、新商品開発と市場開拓による持続性の高い食関連産業の育成を図る。

<研究拠点概要>

拠点概要	ハード整備	ソフト支援
一次産業の研究拠点	農林水産技術センターの移転・機能強化	京都フードテック研究連絡会議 →産学公民連携の研究促進
機能性加工食品等の開発拠点	京都府プレミアム中食オープソノバーションラボの新設	京都食ビジネスプラットフォーム →新商品・サービスを創出
「食」の最先端研究と関連製造企業の集積拠点	フードテックヒル（仮称）の整備	学研フードテック共創プラットフォーム →企業・研究機関の技術集積

▶ 農山漁村活性化のモデル形成

中山間地域等において、地域資源を活用した持続可能な農山漁村づくりの構築を推進するため、複数集落が連携したモデルづくりに取り組む。